

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は、2ヶ月に1回実施しているも、出席率は低迷している。	地域の方やご家族の方を含め、内容の濃い運営推進会議にしたい。	地域の方やご家族の方が、出席できる日時をアンケートで答えて頂き、日時を決定する。	2ヶ月
2	6	帰宅願望の強い利用者さんも、中にはいらっしゃり、職員の手も不足している為、対応に困っている。	申し送りや各種会議で、検討し、ホームで楽しく過ごせるような支援をしていきたい。	利用者さんの意見も尊重しなければならないが、ホームでのレク活動の参加やご本人の趣味等をお聞きし、ホームで楽しく過ごせるような支援をおこなう。	3ヶ月
3	13	内・外部研修に参加しているが、まだ認識不足の職員も中には、いらっしゃるようです。	研修で学んだ知識を職場内で、時間を見つけ勉強会を実施していく。	学んだ知識を同じ職場内で共に再確認しながら、晚供していくことによって理解が出来るようにする。	3ヶ月
4	33	ご利用者やご家族の意向となつてはいるも、たいへいは、ご家族の意向で決まっている。	常に看護職員がいるわけでもないの、かかりつけ医より、指示を頂きながら、支援をしていく。	ご利用者さんの状態をかかりつけ医と連携をとりながら、ご家族の意向を尊重しつつ、支援していく。	3ヶ月
5	40	現状としては、御利用者の方で、調理が出来る方がいらっしゃらず、職員が対応している。	ご利用者さんが、少しでもできるような作業をみつけ、一緒に食事が作れる体制作りを実施していく。	調理器具やご利用者さん、職員共に、殺菌消毒し、衛生管理に気をつけながら、取り組みを行う。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。